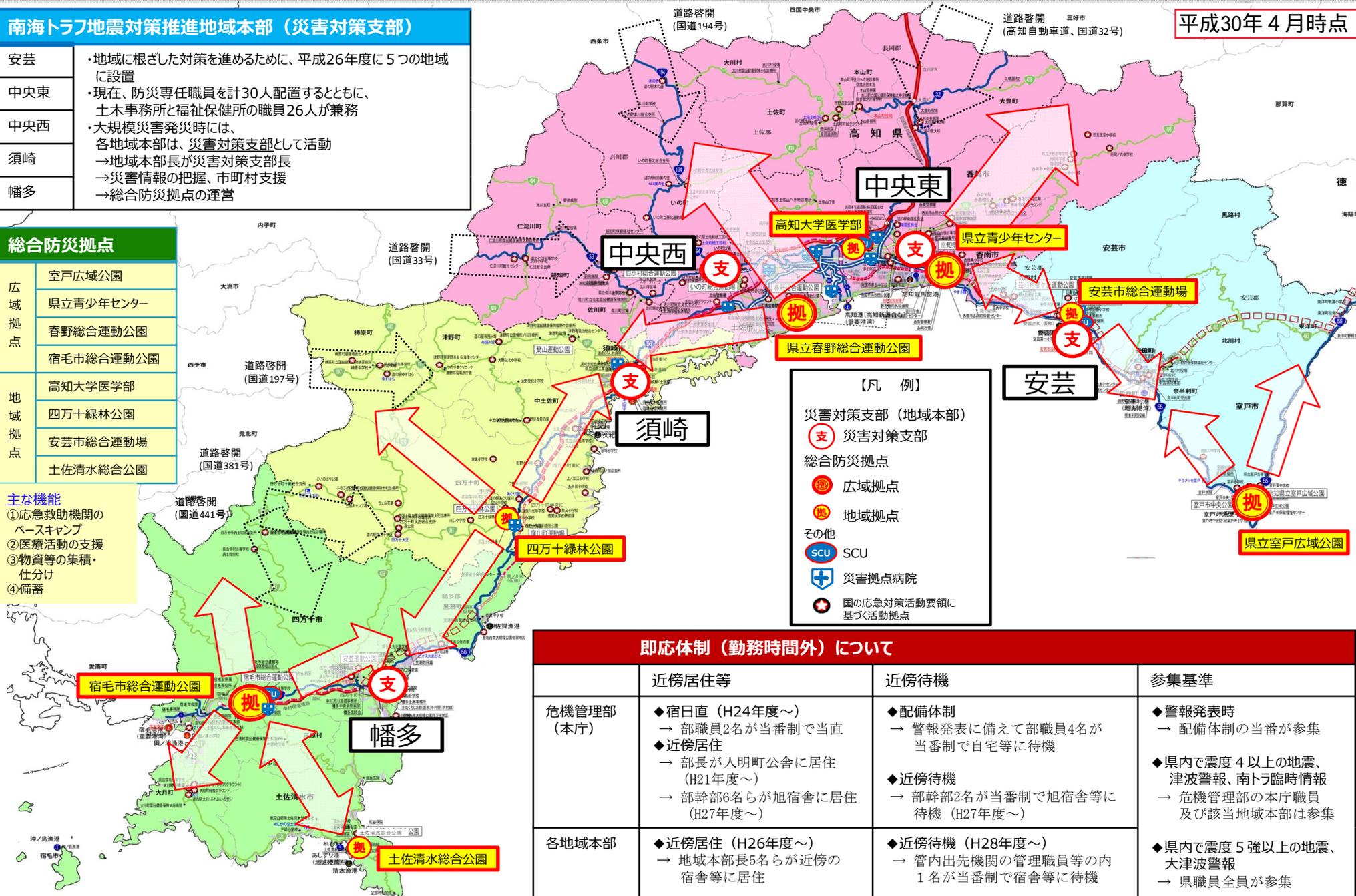


平成30年4月時点

南海トラフ地震対策推進地域本部（災害対策支部）	
安芸	<ul style="list-style-type: none"> 地域に根ざした対策を進めるために、平成26年度に5つの地域に設置 現在、防災専任職員を計30人配置するとともに、土木事務所と福祉保健所の職員26人が兼務 大規模災害発災時には、各地域本部は、災害対策支部として活動 <ul style="list-style-type: none"> →地域本部長が災害対策支部長 →災害情報の把握、市町村支援 →総合防災拠点の運営
中央東	
中央西	
須崎	
幡多	

総合防災拠点	
広域拠点	室戸広域公園
	県立青少年センター
	春野総合運動公園
	宿毛市総合運動公園
地域拠点	高知大学医学部
	四万十緑林公園
	安芸市総合運動場
	土佐清水総合公園

- 主な機能**
- ① 応急救助機関のベースキャンプ
 - ② 医療活動の支援
 - ③ 物資等の集積・仕分け
 - ④ 備蓄



【凡例】

- 災害対策支部（地域本部）
- 支 災害対策支部
- 総合防災拠点
- 拠 広域拠点
- 拠 地域拠点
- その他
- SCU SCU
- 災害拠点病院
- 国の応急対策活動要領に基づく活動拠点

即応体制（勤務時間外）について			
	近傍居住等	近傍待機	参集基準
危機管理部（本庁）	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 宿日直（H24年度～） <ul style="list-style-type: none"> → 部職員2名が当番制で当直 ◆ 近傍居住 <ul style="list-style-type: none"> → 部長が入明町公舎に居住（H21年度～） → 部幹部6名らが旭宿舎に居住（H27年度～） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 配備体制 <ul style="list-style-type: none"> → 警報発表に備えて部職員4名が当番制で自宅等に待機 ◆ 近傍待機 <ul style="list-style-type: none"> → 部幹部2名が当番制で旭宿舎等に待機（H27年度～） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 警報発表時 <ul style="list-style-type: none"> → 配備体制の当番が参集 ◆ 県内で震度4以上の地震、津波警報、南トラフ臨時情報 <ul style="list-style-type: none"> → 危機管理部の本庁職員及び該当地域本部は参集
各地域本部	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 近傍居住（H26年度～） <ul style="list-style-type: none"> → 地域本部長5名らが近傍の宿舎等に居住 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 近傍待機（H28年度～） <ul style="list-style-type: none"> → 管内出先機関の管理職員等の内1名が当番制で宿舎等に待機 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 県内で震度5強以上の地震、大津波警報 <ul style="list-style-type: none"> → 県職員全員が参集